

# The 160th チャペル コンサート CHAPEL CONCERT

～ 日本オルガニスト協会シリーズ ～

入場無料  
申込不要

先着順  
140席

## — オルガンとオーボエの響き —

秋のチャペルにて、ときに天高く澄み渡るような、  
ときに哀愁漂う音色によるアンサンブルの響きをお楽しみください。  
バッハ作品や何処かで耳にしたことのあるあの名曲も登場します。

2025年

# 10月11日(土)

14:00 開演 (開場13:30)

会場 桃山学院大学 聖救主礼拝堂 (チャペル)

## Program

Rジャソット：アルピノーニのアダージョ ト短調 ★

JSバッハ：オーボエ協奏曲へ長調 BWV1053 より 第1楽章 ★

J.ラインベルガー：オルガン・ソナタ 第4番 イ短調 op.98

(第2楽章のみデュオ ★) ほか

★はオルガンとオーボエのデュオ曲  
曲目等は変更になる場合があります。

## Performer



よしだ ひさこ  
吉田 久子(オルガン)

京都外国語大学ドイツ語学科、相愛大学オルガン専攻卒業。その後ドイツ国立デトモルト音楽大学にて研鑽を積み、最優秀の成績で卒業、同大学院にてドイツ国家演奏家資格を取得。第5回ハッセン国際オルガンコンクール最高位。帰国後は関西を中心にソロ演奏や合唱、他楽器との共演など、幅広くコンサート活動を行う。オルガンを久保田清二、ゲルハルト・ヴァインベルガーの各氏に師事。(一社)日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。



こうづき まさこ  
上月 真子(オーボエ)

岡山県倉敷市出身。愛知県立芸術大学卒業、ドイツ・デトモルト音楽大学卒業。2000年-2019年ドイツ在住。ベルギッシュ交響楽団(ゾーリングゲン)団員、デトモルト室内オーケストラ首席オーボエ。デトモルト音楽大学非常勤講師。2019年帰国、地元倉敷に「オーボエリード アトリエ KOZUKU」を開き、オーボエリード製作販売、オーボエ奏者、後進の指導など多岐に渡り活動。これまでにオーボエを吉田容子、有道惇、小畑善昭、ゲルノート・シュマルフス、ヨーゼフ・キュシュの各氏に師事。

世界が変わる体験がある。

桃山学院大学  
St. Andrew's University

## パイプオルガン



1990年12月、英国N.P.マNDER社によって登美丘キャンパスに設置。  
1995年3月、和泉キャンパスの新チャペルへ移設されました。  
938本、16種類の音色のパイプを組み合わせて、二段手鍵盤と足鍵盤により演奏する楽器です。  
時に荘重に、時に柔らかくあたたかに奏でられる調べは、聴く者の心に深い感動を与え、大きな安らぎと励ましをもたらします。  
本学学生を対象に、専属オルガニストの指導により、パイプオルガンの講習も行っており、クリスマスには講習の最後をかざる発表会を実施します。  
日本オルガニスト協会シリーズのコンサートは、1993年より本学チャペルで定期的を開催しています。

## 動画配信期間

2025年11月21日(金)～2026年1月22日(木)〈予定〉

桃山学院大学公式YouTubeチャンネルにて無料配信

左記の携帯サイトからご覧ください。



## 新規にコンサートのメール案内をご希望の方



右記の携帯サイトを読み取っていただくか、  
下記アドレスを入力いただき、件名に「新規メール案内希望」、  
本文に「お名前」と「送付希望アドレス」を明記してお申込ください。

1週間以内に登録完了メールをお送りしますので、受信拒否にならないよう設定をお願いします。

申込アドレス [c-concert@andrew.ac.jp](mailto:c-concert@andrew.ac.jp)



【お問合せ】学長室 チャペル事務室

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1

TEL 0725-92-7034 MAIL [christian@andrew.ac.jp](mailto:christian@andrew.ac.jp)

(平日9:00～17:00 土日祝休み)

桃山学院大学キリスト教センター主催



- ◆ 南海泉北線「和泉中央」駅より  
歩行者専用道路で約12分。
- ◆ お車でのご来場はご遠慮ください。